



輝け!未来

やざわ・とあ

谷澤

川崎小6年

静波区

心煌さん

動植物の命に感謝し、 大切にできる人になりたい

最近、人間の医薬開発のため多くのモルモットに新薬を投薬して、その生死によって効果を判断している実験映像を見ました。「命の重さは人間も動植物も同じではないか」と思ったり「人間は動植物の命をいただかなければ生きていけないのに…」と思ったりしました。ぼくは、動植物の命に感謝し、大切にできる人になりたいと思います。

▼休校していた市内の小中学校などは徐々に再開され、学校に子どもたちの笑顔が戻ってきました。次号からは学校や幼稚園、保育園などでの子どもたちの元気な様子を取材させていただき、掲載したいと考えています▼一方で新型コロナウイルス感染症は、この夏の海水浴場の開設や花火大会、各地区でのお祭りの中など、大きな影響を与え続けています。この文章を書いている時点では市内の感染者はゼロですが、必ず来るといわれる「第2波」に対し、今できる備えをしておかなければなりません▼一時期手に入らなかったマスクは店頭に並び始め、常にマスクをする日常にも慣れましたが、心配なのが「マスクをしながらこれからやってくる夏の暑さに耐えられるのか」ということ▼最近続々と夏向けマスクが発表されています。熱中症に気を付けながら、感染予防に努めましょう。



ペンを置いてー編集幸記